

野村グループ presents

マリンスキー・オペラ

芸術総監督 指揮 **ワレリー・ゲルギエフ**

2011年2月
来日間近!!



「トゥーランドット」の舞台におけるグレギーナとガルージン



ワレリー・ゲルギエフ大いに語る!!

本年11月、ロンドン交響楽団の来日公演に際して、首席指揮者として来日中のワレリー・ゲルギエフが、来年2月のマリンスキー・オペラ来日公演の演目やキャストの魅力が記者会見で大いに語りました。

愛のオペラ

「トゥーランドット」

PUCCINI: TURANDOT (プッチーニ作曲)

巨匠が満を持してお贈りするプロダクション

今回のマリンスキー・オペラの公演で、“現在(いま)の”マリンスキー・オペラのもつ魅力を十分に満喫していただける、私どもが最も自信を持つ演目&プロダクション、キャストを“選りすぐって”日本の聴衆の皆様にお見せしたいと考えています。

私のプッチーニ作品への愛情を、この「トゥーランドット」で皆様にお見せしたい!

歌劇「トゥーランドット」について——
私は、プッチーニのオペラについては、作品の本質を伝えるため、素晴らしい歌手の出演が実現するという“条件”が揃った時のみ上演する、ということに決めています。

今回の公演には、世界的に見てもトップクラスのトゥーランドット歌手といえる、グレギーナの出演をはじめ、ドラマティックな歌唱を聴かせるガルージン(カラフ役)、そしてゲルズマーワ(リュウ役)も出演します。

フランスから招聘した演出家のシャルル・ルポーによる、クラシカルで格調高い、そして豪華な舞台と華やかな色彩感色もお楽しみいただきたいと思っています。

また、今回は「アルファード版」で上演しますが、実はこの版は「完全な形」で上演されることはめったにありません。上演時間が長くなることをはじめ、準備にはまだ時間がかかりますが、できればオリジナルの形で上演したいと考えています。

私が、マリンスキー劇場(キエフ劇場/当時)のオペラの指揮台に最初に立ったのは、プッチーニの「マノン・レスコー」の舞台でした。当時はプッチーニ独特の層の厚い音楽、明るく瑞々しく輝く音楽を、歌手の声を“掻き消す”ことなく、どのように上演すればよいか、すいぶん悩んだ

ものでした。ただあのころは腕を大きく振り回して、力いっぱい指揮していたのではないかと思います(笑)。今はもう少しコンパクトな指揮になったと思うのですが…(笑)。ジェスチャーが小さくなくても、プッチーニの作品に対する私の愛情の大きさはまったく変わりません。



マリア・グレギーナ (トゥーランドット姫) [2/19・20]



ウラディーミル・ガルージン (カラフ) [2/18・20]



ヒブラ・ゲルズマーワ (リュウ) [2/18・20]

特に私が皆様に自信を持ってお観せしたい舞台、輝かしい作品

ベルリオーズ作曲

「トロイアの人々」 [コンサート形式] 日本初演

BERLIOZ: LES TROYENS

歌劇「トロイアの人々」について——
完成後まだ1年も経っていない、マリンスキー劇場の新しいプロダクションで、オペラの舞台としてはスペインのグループを招いて制作したプロダクションです。素晴らしい歌手陣を揃えています。その中には日本に新しく紹介したい、素晴らしい才能を持った歌手たちが何人もいます。

エネー、デイドン、カサンドル…これらの役柄は非常に難しいですが、ここに私たちの歌劇場が誇る、素晴らしい歌手を連れてきます。

私は日本の聴衆の皆様にはいつも“とっておきの”演目とキャストで臨むことにしています。皆様の期待に真剣にお応えすべく、私たちの劇場にとって最も“旬の”



2010年3月、ゲルギエフとマリンスキー歌劇場管弦楽団によるニューヨーク/カーネギーホールでの「トロイアの人々」[コンサート形式]演奏会。

最高のキャスト、注目に値する輝かしい才能を選りすぐって、その紹介に努めてきました。

例えば皆様はアンナ・ネトレブコという私どもの劇場出身で、今世界の歌劇場で高い評価を得ているソプラノ歌手をご

存知かと思いますが、彼女がザルツブルクでドンナ・アンナを歌って絶賛される前に、2002年サントリーホールで、つまり日本の舞台で、マリンスキー・フィルと共にコンサート形式の上演による「ドン・ジョヴァンニ」でドンナ・アンナを歌



セルゲイ・セミシュコフ



ムラダ・フドレイ



アレクセイ・マルコフ



エカテリーナ・セメンチュク



ズラータ・ブリチョワ



写真:田中克佳

ているのです。当時のネトレブコのような、今後世界で注目され絶賛を浴びるであろう才能を持った歌手たちを今回もご紹介したいと思います。どうか皆様のお耳で、その才能を確かめていただきたい、そう思うのです。

さて、この「トロイアの人々」は、カーネギーホールでも上演しました。その際はほとんどカットを行いませんでした。日本公演でも、同じエピソードを繰り返さない、あるいは(今回はコンサート形式のため)オペラの舞台における踊りのための繰り返しはカットしても、作品のもつオリジナリティを尊重して上演するという基本姿勢に変わりはありません。

この作品は確かに長大な作品で、そのためか上演される機会も少ない作品ですが、上演時間の「長さ」によって、その上演が敬遠されることがあってはならない、非常に優れた内容の作品であると確信しています。

是非ご覧いただきたい舞台です。

ワレリー・ゲルギエフ大いに語る!!

WAGNER: PARSIFAL ACT 3

舞台神聖祝典劇

「パルジファル」

第3幕 ワーグナー作曲

〔コンサート形式/第3幕〕

「現在のマリンスキーのクオリティ」を是非ご堪能いただきたい。

「パルジファル」について――

登場人物、グルネマンツの長大なモノローグが聴きもので、その役は現代の名バス歌手、パーベが歌います。現在、私どもの劇場が非常に力を入れている、マリンスキーレーベルの新しいCDにも(グルネマンツ役はもちろんパーベで)取められている作品です。名バス歌手パーベ、そして私どもの劇場が誇る歌手たち、オーケストラと共に贈りする「現在のマリンスキーのクオリティ」を是非ご堪能いただきたいと思ひます。



マエストロ・ゲルギエフも絶賛の名バス歌手
ルネ・パーベ



マエストロ秘蔵のテノール
セルゲイ・セミシュクール



味わい深いバリトンを聴かせる
ウラジーミル・ヴァネーエフ

R. STRAUSS: DIE FRAU OHNE SCHATTEN

「影のない女」

(R.シュトラウス作曲)

日本の聴衆の皆様にご覧頂く価値のある、お聴き頂く価値のあるオペラ



ムラーダ・フドレイ [皇后役・2/12]

エレナ・ネベラ [皇后後・2/13]

オリガ・サヴォワワ [乳母役・2/12]

オリガ・セルゲエワ [バラクの妻役・2/12]

歌劇「影のない女」について――

一言で言いますと、「驚くべき作品」です。同時にこのプロダクションは、私にとって非常に大切にシリアスな仕事であるといえます。

私たちマリンスキー・オペラは初来日以降つねに日本の皆様へ「新しい」、「面白い」プロダクションをお見せしようと努めてまいりましたが、この作品の上演で私たちの劇場の、日本の聴衆の皆様に対する「気持ち」を表したいと考えています。

私はR.シュトラウスのオペラ作品はこれまでサロメ(日本フィルを指揮して、上演したこともありましたね。)、エレクトラ等を演奏してきました。

この「影のない女」は、上演機会は決して多いとはいえない、通常のオペラ・ハウスの、いわゆる「レパートリー・オペラ」ではない演目ですが、間違いなくR.シュトラウスの最も素晴らしいオペラ作品の一つです。

このオペラは人間が生活する日常世界と霊界(=非日常の世界)、謎の世界の使者、登場人物にメッ

セージを伝える鷹などが登場するのですが、これらを舞台でどのように描き出すのか、演出家にとっては非常に難しい課題となりますが、演出を担当したジョナサン・ケントは、映像技術も取り込み、「予期せぬ解決方法」で、一方では大胆に、また一方では非常に丁寧に細かく、見事な出来栄の舞台に仕上げてくださいました。

また、魔法の世界を描き出すR.シュトラウスの傑出した管弦楽技法についても触れておきたいと思ひます。オーケストラの巨大な音量から透明なピアノシモまで、R.シュトラウスのめくるめく管弦楽の世界の中で繰り広げられる舞台に、是非ご期待ください。

私どものこのプロダクションは2011年にエジンバラでも上演される予定です。



「影のない女」第2幕第2場より

「影のない女」第1幕第1場より

マリンスキー・オペラ 2011日本公演

ご待たせしました!! 学生券のご案内(各ランクの半額)

ジャパン・アーツびあにて電話受付いたします。社会人を除く公演当日25歳迄の学生が対象です。入口にて学生証を確認させていただきます。(学生証がない場合、一般料金との差額をいただく場合がございます。)(夢倶楽部会員の方も、学生券は一般価格の半額です。)次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さい。

演目	公演日 2011年	DATE	料金 PRICES (消費税込み)
R.シュトラウス R. Strauss 影のない女 DIE FRAU OHNE SCHATTEN Pコード: 107-180	2月12日(土) 16:00 東京文化会館	Feb.12 (Sat) 4:00p.m. Tokyo Bunka Kaikan	S¥38,000 A¥33,000 B¥28,000 C¥24,000 D¥19,000 E¥14,000 F¥9,000
	2月13日(日) 14:00 東京文化会館	Feb.13 (Sun) 2:00p.m. Tokyo Bunka Kaikan	S¥38,000 A¥33,000 B¥28,000 C¥24,000 D¥19,000 E¥14,000 F¥9,000
プッチーニ Puccini トゥーランドット TURANDOT Pコード: 107-181	2月18日(金) 18:30 NHKホール	Feb.18 (Fri) 6:30p.m. NHK Hall	S¥40,000 A¥35,000 B¥30,000 C¥25,000 D¥20,000 E¥15,000 F¥9,000
	2月19日(土) 14:00 NHKホール	Feb.19 (Sat) 2:00p.m. NHK Hall	S¥37,000 A¥32,000 B¥27,000 C¥22,000 D¥17,000 E¥12,000 F¥7,000
	2月20日(日) 14:00 NHKホール	Feb.20 (Sun) 2:00p.m. NHK Hall	S¥37,000 A¥32,000 B¥27,000 C¥22,000 D¥17,000 E¥12,000 F¥7,000
<ジャパン・アーツ夢倶楽部会員>	「影のない女」 「トゥーランドット」 「トゥーランドット2月18日公演」	S¥35,000 A¥30,000 B¥25,000 C¥22,000 D¥18,000 E¥13,000 F¥8,000 S¥37,000 A¥32,000 B¥27,000 C¥23,000 D¥19,000 E¥14,000 F¥8,000 S¥34,000 A¥29,000 B¥24,000 C¥20,000 D¥16,000 E¥11,000 F¥6,200	

演目	公演日 2011年	DATE	料金 PRICES (消費税込み)
ベルリオーズ「トロイアの人々」 Berlioz: Les Troyens Pコード: 112-839	2月14日(月) 18:30 サントリーホール ※公演時間: 約4時間	Feb.14 (Mon) 6:30p.m. Suntory Hall	S¥28,000 A¥23,000 B¥18,000 C¥12,000 D¥8,000
ワーグナーの夕べ 「パルジファル」第3幕、他 Wagner: Parsifal Act III etc. Pコード: 112-839	2月15日(火) 19:00 サントリーホール ※公演時間: 約2時間15分	Feb.15 (Tue) 7:00p.m. Suntory Hall	S¥25,000 A¥20,000 B¥15,000 C¥10,000 D¥7,000
ロシア音楽の夕べ 「イーゴリ公」、ショスタコーヴィチ: 交響曲第5番、他 Shostakovich: Symphony No.5 etc. Pコード: 112-840	2月16日(水) 19:00 横浜みなとみらいホール ※公演時間: 約2時間	Feb.16 (Wed) 7:00p.m. Yokohama Minato Mirai Hall	S¥20,000 A¥16,000 B¥12,000 C¥8,000 D¥6,000
<ジャパン・アーツ夢倶楽部会員>	「トロイアの人々」 「ワーグナーの夕べ」 「ロシア音楽の夕べ」	S¥27,000 A¥22,000 B¥17,000 C¥11,000 D¥7,200 S¥24,000 A¥19,000 B¥14,000 C¥9,000 D¥6,200 S¥19,000 A¥15,000 B¥11,000 C¥7,200 D¥5,400	

*車椅子スペースを車椅子をご利用の方は、ジャパン・アーツびあまでお問合せ下さい。(台数制限あり)

出演者等、記載の内容は12月20日現在の予定です。病気、怪我等の事情で変更になる場合がございます。最終的な出演者は当日発表とさせていただきます。公演中止の場合を除き、チケットのキャンセル・公演日の振替等はお受けいたしかねますので、あらかじめご了承下さい。ご承諾をいただけない場合は、当日券のご利用をお願いいたします。(売り切れた席は当日券はございません。)



記者会見のパネルの前に立つゲルギエフ

●チケットのお申込み
ジャパン・アーツびあ (03)5237-7711
(※上記番号は2010年1月3日まで、
2011年1月4日より下記番号となります。)
03-5774-3040
www.japanarts.co.jp

- サントリーホール・チケットセンター (03)3584-9999(2/14,15公演)
東京文化会館チケットサービス (03)5685-0650
チケットびあ 0570-02-9999 pia.jp/t
イープラス eplus.jp
神奈川芸術協会 (045)453-5080 (2/16公演)
横浜みなとみらいホールチケットセンター
(045)682-2000(2/16公演)
- 開演時間に遅れますと、長時間ご入場をお待ちいただくこととなります。時間には余裕を持ってご来場ください。
 - お買い求め頂いたチケットのキャンセル・変更はできません。また、いかなる場合も再発券はできません。紛失には十分ご注意ください。
 - ご入場には1人1枚チケットが必要です。また、未就学児の入場はご遠慮ください。
 - 本公演は全席指定です。
 - 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話の使用は、固くお断りいたします。
 - 字幕つき公演の字幕は舞台の両脇に掲出されます。一部の座で見えづらい場合がございます。
 - ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますので、お断りいたします。

